文部科学省認可通信教育

たんぽぽ

令和８年１０月発行
発行者　放送大学
　　富山学習センター
責任者　所長　森岡　裕

vol. １３６

学びからのアップデート

富山学習センター　客員教授
石津　憲一郎

先日，アメリカの学校を訪問し，さまざまな立場の教育関係者から話を聞く機会があった。制度や文化，学校を取り巻く環境は日本とは異なる。しかし，子どもたちをよりよく支えたいという思い，そしてそのために自分自身も学び続けようとする姿勢には，日米ともに多くの共通点があった。

特に印象に残ったのは，誰もが「すでに知っていること」だけで仕事をしているのではなく，日々の実践の中で問いを持ち，他者と対話し，試行錯誤を重ねていたことである。校長（そのうち一人は 30 代だったことには驚いた）であっても，副校長であっても，他の専門職であっても，必ずしも完成された答えを持っているわけではない。何を子どもたちに経験させる必要があるのかという視点が時代や社会の変化とともに変われば，私たち自身が何を学ぶ必要があるのかもまた変化していく。だからこそ，私たち自身も学び続ける必要があるのだろう。



今回の訪問を通じて，あらためて考えた言葉が「LIFE」である。ワークライフバランスという言葉はここ 20 年で膾炙（かいしゃ）しているが，インタビューの中で頻繁に出てきた「LIFE」という言葉のニュアンスは，むしろ「経験を積むこと」という意味合いが強かったように思う。インタビューを受けてくれた方の中には，2 年間ほど休職し，子育てのためにアジアのある国に移住していた方もいれば，「日本にも行ったことがあるよ，素敵な体験だった」と話してくれた方も複数いた。LIFE とは，単に「生存していく」ことや「私生活に時間を費やす」ことではない。生きるということは，知らないものに出会い，自分とは異なる考えに触れ，時にはこれまで当然だと思っていたことを問い直すことでもある。そう考えると，学ぶことと LIFE ―生きること― は，本来切り離せないのかもしれない。

生存と実存。前者には，不快を避け，安全を確保しようとする生物としての働きがある。一方で，実存のためには，安全な場所にとどまり続けるだけでは十分ではない。何かに触れて心が動くこと，これまで知らなかったことを知ること，時には不快な経験を乗り越えること，そして自分が少しずつ変化していると感じること。そうした経験の積み重ねが，「生きている」という感覚につながるのではないかと思う。

私たちは年齢を重ねるにつれて，経験や知識を蓄えていく。一方で，それらが時に「自分はもう分かっている」という感覚につながり，固定的で断定的な判断をしやすくなることもある。しかし今回，異なる国の学校に入り，そこで働く多様な立場の人々に出会ったことで，自分の知らないことがまだ多くあることを改めて実感した。年齢や立場にかかわらず，知らないことに興味を持ち，人に尋ね，異なる視点に触れ，自分の考えを更新していく。そんな姿勢を，これからも持ち続けていたい。



2026年度第1学期学位記授与式

９月２７日、さわやかな秋晴れの日に、第１学期の学位記授与式が行われました。今学期は教養学部１３名の方が卒業され、うち３名が式に参加されました。

みなさんのこれまでの粘り強い努力に敬意を表するとともに、心よりお慶び申し上げます。これからも学びを楽しみ、継続していかれることを願います。

卒業生の内訳は生活と福祉コース２名、心理と教育コース４名、社会と産業コース２名、人間と文化コース１名、自然と環境コース４名となっています。



森岡所長からおめでとうの言葉を添えて卒業生ひとりひとりに学位記が手渡されました。









所長式辞



学窓会会長祝辞



卒業生代表謝辞









卒業生からひとこと

自然と環境コースを卒業しました。自然と環境コースは卒業する人が少ないので、心理と教育コースから変更しました。進化心理学をやっているときに進化のメカニズムに興味を持ちました。通信制で自然科学の専攻は放送大学しかないので自然と環境コースをやって欲しいと思います。

マーシャルマルクス様

12 学期、6 年間にわたりお世話になりました。その間、レポートの提出期限が迫っていたり、手続きが滞っていたりした時にメールやお電話で励まして下さった職員の皆様、お世話になりました。お陰様で無事卒業することができました。ありがとうございます。

大学受験では、共通一次試験の点数が思わしくなく、諦めた心理学科への進学。そのリベンジというか再挑戦としての放送大学入学でした。入学試験がなく、学びたいと思った時にすぐにその一歩を踏み出せたことが有り難かったです。

放送授業の中で聞いた、教科書にはない実際に現場で働いている方々のお話がとても興味深かったです。また、対面でご指導いただける面接授業も、できれば全て受講したいと思っていましたが、叶いませんでした。

学びたい気持ちがなかなか実際の学習に結びつかず、単位を取るためだけの学習になってしまうことが多かったことが悔やまれます。放送大学は卒業となりますが、学び続ける大きなきっかけをいただきました。ありがとうございました。

M.M 様

放送大学での「学び」は、知的好奇心や知識を高めるのはもちろん!!何よりも学ぶ意欲をもつ仲間に出会えること。

私が学んだなかで得た教訓は、『継続は結果あり』です。継続は、確かな足跡となり今後も学ぶ意欲を持ち続ける力となることでしょう。学友の皆さん！共に学ぶ学生として歩みを続けていきましょう。

HIRO 様

この度私は人間と文化コースを卒業できうれしく思います。5 回目の卒業です。私と放送大学の出会いは、定年退職後再雇用で石川県の会社で寮生活をしていた頃です。毎日の生活がマンネリ化していたので何か新しい事に挑戦したいと思い、放送大学の石川学習センターに出向き事務所の担当者と面談しました。担当者の対応が良かったので入学を決意し、教養学部の心理と教育コースに入学しました。

私は大学生の経験ありませんので学生証をもらった時はうれしかったです。大学での学びはゼロからのスタートで、会社の休みの土日曜日に学習センターに出向きビデオやカセットテープ教材での学習が中心でした。面接授業は北陸三県の学習センターを利用して必須科目や外国語の英語の単位を取得し、5 年半で心理と教育コースを卒業できました。6 コース目となる来学期は自然と環境コースで学ぼうと思います。私の学習の基本は心理と教育コースの学びです。これからも放送大学で学ぼうと思います。

M.Y

地震でずいぶんと家も壊れてしまい、家具もかなり処分し減りましたが、学位記は 2 つに増えました。保管する場所は余裕ができましたので、次は 3 つに増やしたいところです。

ブレンド　たっぷりサイズ様

夏のオープンセミナー開催報告

■『 独和辞典編集の舞台裏：データで変わる辞書作り 』　【8月30日(日)・受講者26名】

講師：黒田　廉 （富山大学学術研究部人文学系教授）



近年，情報処理技術の著しい発達に伴い，外国語辞書の作り方は大きく変化しているとのことです。本セミナーでは，独和辞典を例に，かつての辞書作りと現在の辞書編集の違いを紹介していただきました。数ある語の中から，どのように見出し語を選ぶのか，用例をどこから集めるのか，大量の言語データを利用した辞書作りの利点や課題について紹介してくださいました。辞書作りの舞台裏を知ることで，言葉の面白さや奥深さを感じるとともに，辞書を効果的に活用する方法についても学ぶことができました。

■『 日本語学習者とのコミュニケーション 』　【9月5日(土)・受講者10名】

講師：濱田　美和 （富山学習センター客員教授、富山大学学術研究部教育研究推進系教授）



世界約140国（国際交流基金2024年度調査）で日本語教育が実施されて、国内外で多くの方が外国語として日本語を学んでいるとのことです。このオープンセミナーでは、どこの国でどれだけの方が学んでいるのか、日本語教育がどのようにおこなわれているかを説明してもらい、日本語学習者とのコミュニケーションの取り方についてのコツを学ぶことができました。

■『 ことばから広がる、新しい世界
-日本語と中国語から考える異文化間コミュニケーション- 』　【9月12日(土)・受講者17名】

講師：福田　翔 （富山大学学術研究部教養教育学系准教授）



私たちは日々、「ことば」を使って世界を理解したり、自分の思いを伝えたりしています。日本語と中国語は、どちらも漢字を用いる言語ですが、文法のしくみや表現のしかたには違いがあるとのことです。また、あいさつ、断り方、感謝の伝え方にも、それぞれの文化や考え方の違いが映し出されるようです。このセミナーでは、日本と中国のことばや文化の違いを学びながら、異文化間コミュニケーションをより豊かにするためのヒントをネイティブの方々を交え一緒に考えることができました。

冬のオープンセミナー受講生募集

日　時	テーマ・講　師	場　所
１１月２８日(土) 13時30分～15時	**『 カーボンニュートラルに向けて ～水素エネルギーの役割～ 』** 講師：脇 坂　暢 （放送大学富山学習センター客員教授・富山県立大学教授）	魚津市立図書館 魚津市本江1940番地
１２月６日(日) 10時30分～12時	**『 富山の地震について考える 』** 講師：渡 邊　了 （富山大学教授）	富山市立図書館本館 （TOYAMA キラリ内） 富山市西町５番１号

申込方法　「氏名と連絡先(電話番号)」を電話またはメールでお知らせください。どなたでも（一般の方々も）受講料無料で参加できます。

放送大学 富山学習センター　TEL：0766-56-9230　Email：toyama.sc@ouj.ac.jp

面接授業を追加登録してみませんか



◆ 面接授業とは

- 学習センターなどで他の学生と一緒に、直接教員から講義や指導を受けられます。
- １科目１単位、授業料は１科目につき6,000円です。
- 単位は卒業要件の「面接授業またはオンライン授業」となります。
- ウェブサイトで確認される等、最新の情報にご留意ください。

1.【空席発表】　10月16日（金）15時

〈方法〉面接授業ウェブサイト（第2学期）の「お知らせ」にて

2.【事前申請受付】　空席発表 ～ 10月21日（水）13時10分

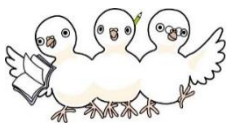
〈受付方法〉　Google フォーム／学習センター窓口／郵送（午前必着）
郵送事情から配送が遅れることが懸念されるため、
Google フォームもしくは窓口での申請をおすすめいたします。
〈抽選方法〉　空席枠以上の申込みがあった科目は、学習センターにて厳選に行います。
〈当選科目の連絡方法〉10月22日（木）に、キャンパスメールにてお知らせいたします。
〈授業料納入方法〉決済用URLがキャンパスメールへ届きますので、クレジットカード決済・コード決済・コンビニ決済により、授業料・事務手数料200円（1科目につき）を納入してください。
注）当選した科目のキャンセルはできません。
詳しくは「2026年度第２学期面接授業開設科目一覧」をご確認ください。

〈10月21日（水）13時10分 ～ 22日（木）15時は受付いたしません〉

3.【先着申請受付】　10月22日（木）15時 ～ 原則として開講日の７日前まで

事前申請で満席とならなかった科目について行います。
〈受付方法〉　学習センター窓口他にて
注）詳細は、富山学習センターウェブサイトにてご案内いたします。

地域に関係する面接授業の紹介



◆社会と産業コース：「地理空間情報を通してみる富山」　大西 宏治　先生

開講日：11/28（土）、29（日）

本講義では富山を事例としてこれまでとこれからの地域づくりについて考えます。富山の自然環境、時代変化、そして人口や産業について整理し、それに立脚して将来の地域づくりのあり方について検討します。授業中、地域の現状を把握するために、地理院地図（国土地理院が提供するweb地図）とRESAS（地域経済分析支援システム）をインターネットを通じて閲覧する機会があるので、準備をお願いします。

※この授業は自分用パソコン持ち込み方式（BYOD：Bring Your Own Device）で実施します。
【受講前の準備学習等】【受講者が当日用意するもの】【その他（特記事項）】を読み、受講環境を自身で整えられるか確認してから科目登録してください。

通信指導の提出をお忘れなく！

◆ 通信指導

・ 放送授業及び一部オンライン授業では、各学期の途中に１回、科目毎に前半の一定の範囲で問題が出題され、解答を提出し合格すると単位認定試験の受験資格が得られます。
期限後の提出や未提出は、評価対象になりません。
通信指導は、Web 通信指導による提出（郵送提出科目を除く）ですので、問題冊子の送付はありません。自宅等からインターネットを通じて Web 通信指導システムにアクセスし問題閲覧・解答提出を行います。提出期間中いつでも提出可能ですが、評価対象となる解答は１回目の提出のみです。

◆ Web 通信指導

一部の科目を除き、インターネット上で通信指導問題の提出・解説の閲覧ができる「Web 通信指導」が利用可能です。

「Web 通信指導」で通信指導問題の提出(送信)を行った場合には、郵送による提出は不要です（提出されても無効となります）。科目一覧の各科目の欄内に「提出済(送信済)」と表示されます。

対象科目、受講方法などについて詳細は、システム WAKABA「キャンパスライフ→学内連絡→通信指導の提出について」をご覧ください。



2026年度 第2学期

通信指導提出期間

・**Web 通信指導**による提出の場合
１１月５日(木)10 時～**11月25日(水)17 時**

・**郵送**による提出の場合
１１月１１日(水)～**11月25日(水)大学本部必着**

◆原則 Web 通信指導による提出（郵送提出科目を除く）となりますので、問題冊子の送付はありませんが、授業サポート＞授業共有ファイルから問題を閲覧・ダウンロードできます！





事務室からのお知らせ

【重要】2027 年４月より閉所２日制に移行します

放送大学本部では、学習センターの学びの拠点としての効果的・効率的な運用等のあり方について検討を行ってまいりましたが、この度「原則として、すべての学習センターで閉所２日制を実施する」との全体方針が定められ、2026 年４月以降順次導入するよう指示がありました。

この全体方針に基づき、富山学習センターでは **2027 年４月より閉所２日制**といたします。

・移行日：２０２７年4月1日

・移行後の閉所日　面接授業が予定されている月は**月曜日と火曜日**閉所
（4月・5月・6月・7月・１０月・１１月・１２月・1月）
面接授業がない月は**日曜日と月曜日**閉所
（8月・9月・2月・3月）

※富山学習センターが閉所している際のお問い合わせは、学習センターへのメールや本部学生サポートセンター（０４３－２７６－５１１１）をご利用ください。

ペーパーレス化への対応をお願いします

2026 年４月のたんぽぽの Web 化以降、順次ペーパーレス化が進んでいます。昨秋から郵送物がある時等にあわせて随時学生のみなさんにお伝えしてまいりました。学生生活に直接関係あるものとしては、学生生活の栞、センター利用の手引き、面接授業シラバス等です。必要に応じて放送大学ホームページや富山学習センターホームページでご覧になってください。

また、学習センターからのお知らせはセンターのホームページに掲載したりキャンパスメールにお送りしたりしていますので、最新の情報を逃さないようこまめにチェックしていただきますようお願いいたします。



キャンパスメールの活用を

上記にも触れましたが、放送大学と学生のみなさまをつなぐものとしてキャンパスメールがあります。ケータイのキャリアメールやフリーメール等は迷惑メールと判断され、サーバーではじかれてしまう場合が多いので、放送大学への各種お問い合わせや申し込み等のやり取りは、**必ずキャンパスメールをお使いいただきますよう**お願いいたします。

職員の異動について



退職	新任
平田　暁子	寺井　佑希

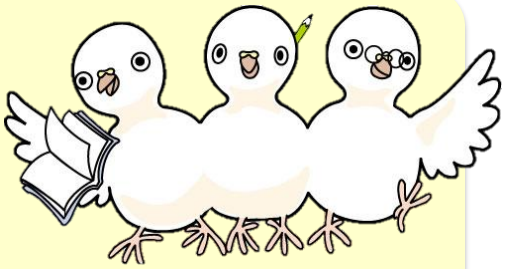
ゼミ開講のお知らせ

所長、客員教員の指導のもと学生が研究、発表、討論を行うゼミナール（通称『ゼミ』）を月一回対面形式にて開講しています。受講料は無料、単位は修得できません。また、指定のテキストを購入する必要があります。学生種問わず参加できますが、申し込みが必要です。

開講期間中、定員に空きがある場合は途中からの参加も可能です。詳しくは、メールまたは電話でお問い合わせください。ゼミの開講については、随時 Web サイト等でご案内いたしますのでご確認ください。

１０月から開講

現代社会ゼミ



テ ー マ：　現在の国際情勢について考える
担当講師：　森岡　裕　（富山学習センター所長、富山大学名誉教授）
期　　間：　2026 年 10 月 ～ 2027 年３月（全6回）
日　　時：　毎月 第2金曜日（原則）　13：00 ～ 14：30
テキスト：　「 ウクライナ危機後の地政学 」
　　藤和彦/集英社/1900 円（本体価格）/ ISBN978-4-08-781743-0
定　　員：　１２名

You Tube チャンネルを活用しよう



放送大学の公式 YouTube チャンネルでは様々な学びの機会を提供する番組の紹介動画、授業科目の紹介動画などを配信中です。情報が盛り沢山の YouTube チャンネル、ぜひ見てみてくださいね♪



10月～1月のスケジュール

青字…面 接 授 業、オープンセミナー
赤字…各種試験日　緑字…祭日

【重要】スケジュールが変更される場合があります。
最新の情報は富山学習センターのウェブサイトで
ご確認いただくか、直接お問い合わせください。

◆ １０月
1日　放送授業 開始（～1/20）
3日　オンライン授業 開始（～1月中旬）
11日　学習センターの集い
16日　面接授業 空席発表・事前申請交付開始
17日　学生研修旅行
23日　面接授業 追加登録先着申請受付開始
24･25日　面接授業
31日　面接授業

◆ １１月
1日　ライブＷｅｂ授業 開始（～1月中旬）
1日　面接授業
6日　通信指導 提出開始　<WEB>（～11/26 17時）
12日　通信指導 提出開始 <郵送>（～11/26 必着）
7･8日　面接授業
14･15日　面接授業
26日　通信指導 提出締切
28日　オープンセミナー（脇坂先生）
28･29日　面接授業

◆ １２月
5･6日　面接授業
6日　オープンセミナー（渡邊先生）
12･13日　面接授業
19･20日　面接授業
※年末年始閉所日 12/28～1/4 終日

◆ 2027年1月
17～26日　単位認定試験 期間
（試験問題を閲覧、解答できる期間）
※臨時閉所日 1/15 午後、16、17 終日



富山学習センター
◀ ウェブサイトはこちら！
TEL：0766-56-9230
Email：toyama.sc@ouj.ac.jp

10 月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11 月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24	25	26	27	28	29

12 月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2027年 1 月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

閉所日【月曜、祝日、臨時閉所日】

入学相談･学習相談　お気軽に♪

石津先生のお言葉をお借りするなら、生きることはすなわち学び続けること。
…あなたの学びに、放送大学を。